

《乗っ取り? 自動リツイートについて》

北海道教育委員会

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

知らないうちにリツイートが...

昨年あたりからネットパトロール中に右のような、別サイトへのURLを含むツイートを連続してリツイート※してしまっているアカウントを見かけることがあります。このようなリツイートはアカウントの持ち主の意図とは別に行われているケースがほとんどです。出会い系サイトや詐欺サイトに誘導するものもあり、リツイートしたことでそのURLを開いてしまったまわりの人がトラブルに遭ってしまう危険性があります。 ※リツイートとは他の誰かのツイートを再投稿すること



原因と手口

これはアカウントが乗っ取られたわけではなく、本人が特定のアプリに、自動でリツイートする許可を与えてしまっていることが原因です。

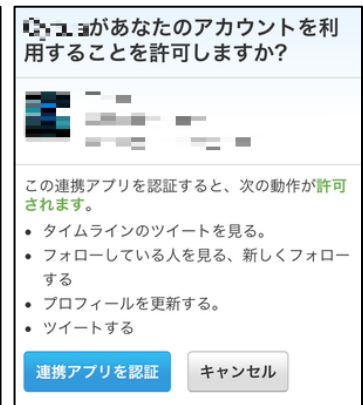
例1のようなツイートに書かれているURLを開くと、続きを見るために例2のような画面が表示されることがあります。

例2をよく読むと、認証することで「自分以外が『新しくフォローする』『ツイートする』などを行うことが許可される」と明記されていますが、続きを見たさに、この内容をしっかり確認せず「連携アプリを認証」を押してしまうと、外部にその権限を与えてしまうことになり、自動でリツイートをしてしまうようになるのです。

《例1》



《例2》



解除の仕方

自動でリツイートを行ってしまうアプリを認証してしまっている場合は、パソコンからTwitterにログインし、「設定」→「アプリ連携」から問題となるアプリの「許可を取り消す」を押すことで解除することができます。

スマートフォンの場合でも、使用しているブラウザの設定で「PC版サイトを見る」「デスクトップ用サイトを表示」といった項目にチェックを入れることで、パソコンと同じ画面を表示させることができます。

※スマートフォンにパソコンと同じ画面を表示させる操作は機種によって異なります。

ご家庭での対応

子どもからTwitterの乗っ取りに関する相談を受けた場合、このようなケースがあることを考慮し、きちんと状況を確認することが大切です。また、このようなトラブルに遭わないためには、回ってきたURLに安易にアクセスしない、安易にアプリ認証を行わないなどの注意が必要であることをご家庭で確認しておきましょう。アプリ認証は個人情報盗まれるなどのトラブルになることもあります。

※Twitter等はフィルタリングの対象です。トラブルを未然に防ぐために、利用している児童生徒の年齢、インターネットへの理解度に合わせて適切にフィルタリングの設定を行うことが必要です。